



24
春闘

申15号 2024年度賃金引き上げ等に関する申し入れ
申16号 2024年度夏季手当に関する申し入れ

第2回団体交渉①

組合員の声をぶつける！

労使議論を成熟させ、議論をし尽くすため、継続議論！

非常に多くの組合員・社員から注目されている！

昨日時点、**6000件超**の声が寄せられている！

組合員・社員の日々のたゆまぬ努力の結果の決算である！

決算状況、組合員・社員の労働と生活の実態と実感、モチベーション等しっかり受け止めて

満額回答を求める！



コロナ前を超えて増え続ける旅客・インバウンド対応

✓インバウンドも増えて、窓口での対応に時間がかかり、徒列ができるようになった。乗降人員や売り上げにならない部分で現場は苦勞が絶えないし、増えている✓Suicaカードが発売中止となり、モバイルSuicaを案内するが、言語表示が日本語のみの対応のために外国人への案内に非常に時間も要するし大変な思いをしている✓日に日に増えていく利用者や外国人。慢性的な窓口の混雑にさらされている。MVやチケットレスの案内をしたくても人が減らされ、案内する人がいない。会社は現場でアイデアを出せというばかり。施策を考える人の思い通りに利用者は動かない。一度でいいから窓口に入って利用者の生の声を聞いてほしい✓インバウンド需要が戻ってきても、賃金は増えないが、苦勞は増えている✓インバウンドに加え、キュンパスや大人の休日倶楽部パスで、常に繁忙期の忙しさだ

要員不足の中での、職場での努力・奮闘

✓休日出勤が横行している。忌引き等が発生すると、勤務が欠員になる✓駅では毎日どこかの担務で出面が埋まっていない状態で仕事を回している✓赤字・コロナ禍を理由にして、要員と設備を削減したしわ寄せとして、要員不足とサービス低下、一人当たりの労働密度が増えているお客さまが増えれば忙しくなるのは単純な話。それに加えて企画業務。要員は増えるどころか減らされている✓要員不足のために十分な見習い期間も確保できない中、不安を抱えつつ苦勞しながら仕事している✓営業制度が変わる中、その知識を蓄えながらお客さま対応している。制度が複雑すぎてお客さま対応に追い付かない✓休勤で休めず、休日にもほぼ毎日休勤依頼の電話がかかってきて休まらない✓要員不足で月2回の休勤が常態化していて職場は疲弊している✓休日出勤が常態化していて、件数も異常✓年休を申請しても時季変更されてしまうことがしばしばあり、生活設計が難しい✓慢性的に要員不足。突発が出ると行路を分割してやりくりしている状況✓人員削減により、休勤ありきで毎日自転車操業みたいな綱渡りの勤務実態だ✓休み返上で働き、なおかつ統括センター化で他の仕事もしろとなると、今の給料では全く割に合わない✓体も心も全く休める環境ではない✓月4回の休勤も発生している

過去最高の働き度に報いるべきだ！